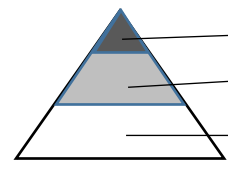


県子連直接加入／単位子ども会様 ※活動の際は下記を参考に行動して下さい。万が一事故が起きそうになった場合は、本書にて行動分析をお願いします。県子連へ報告書を送付する必要はありませんが、事故発生時には出向し確認する場合があります。

ヒヤリ・ハット報告書

作成日： 20×× 年 9 月 2 日

報告者：所属 ○○子ども会 氏名 ○○ ○○

 ☐軽度な「負傷や物損」等 ☐ヒヤリ・ハット、ニアミス ☐想定ヒヤリ、兆候の発見		いつ（発生、または気づいた日時） 8 月 20 日 19 時 30 分ころ			
		活動内容 花火大会			
どこで △△町内ふれあいセンター		何をしたとき 花火大会中			
どうなった	2 名の子どもが同時に燃え尽きた花火をバケツに入れたため、1 人の子の手に当たり火傷した				
問題や原因となる箇所		原因を特定する必要はありません。気づいた要因の多くを「情報」として並べて下さい。			
☐ 物や設備、環境等		バケツをもう少し多く用意すればよかった			
☐ 作業の方法、手順		バケツに入れる時は 1 人ずつさせればよかった			
☐ その他の要因 ()		子どもたちの気分も高揚していたし、大人も行事が終盤で注意力不足だった			
自身の状況	1.見えにくかった 2.気づかなかった 3.気を取られていた 4.特に気にならなかった 5.難しくやりにくかった 6.あせていた 7.気が緩んでいた 8.良く知らなかった 9.体調が順調でなかった 10.普段通りの慣れた行動 その他：				
	詳細	みんな花火は自宅で経験しているので、特別に注意指導せずとも事故につながるとは思わなかった。			
◆この問題点や危険が引き起こしたかもしれない、さらなる深刻な事態（特定できる場合のみ） 点火中に振り回す、終わったらすぐに次をやりたいので消化を急ぐなどが予想でき、飛び火や消火ミスで火事が発生したり、大きな火傷が発生する可能性もある					
◆私ならこうする 他の大人たち、上級生にも危険行為には進んで注意してもらう					
◆提案・要望等 危険行為は知っているはずと思い込まずに、安全管理の指導を行うことを徹底するよう努める					
安全啓発指導者による処理欄（※報告者は以下の欄には記入しない）		担当：			
状態 ☐ 物や設備の欠陥 ☐ 活動環境の欠陥 ☐ 手順や工程の欠陥 ☐ （ ）					
行動： ☐ 整備点検の不備 ☐ 操作・行動の失敗 ☐ 正規手順から逸脱 ☐ 心身の不調や疾患 ☐ 不慣れ ☐ 見落としや錯誤 ☐ 装備の違反や不備 ☐ （ ）					
原因の分析					
対策					
リスクの見積評価		3 重度/致命	2 中程度	1 軽度	対策 年 月 日 (完了・予定)
可能性	3（高）日常的・定期的に発生	大	大	中	
	2（有）まれに・非定期的に発生	大	中	小	
	1（低）極めて起こりにくい	中	小	小	